

2006年5月28日

RECARO FORMEL 3 CUP (ドイツF3) Round 7&8 in Nürburgring

第7戦 決勝レポート

5月27日(土) 決勝結果 : 18位(トロフィークラス6位) / 出走28台・完走24台

< 第7戦決勝レース / 14:30 ~ 25分間 >

今朝方行われた第7戦の公式予選開始時とほぼ同じような、どんよりとした空模様のもと、午後2時30分よりレカロF3カップ第7戦の決勝レースが25分間に渡って行われた。公式予選の結果12番グリッドからのスタート予定であった松村選手は、予選終了後の再車検時に発覚したホイールに関する規定違反により、11番グリッドからのスタート予定であった、チームメイトの#13Thomaz選手が最後尾スタートに降格となった為、一つ繰り上がり11番グリッドからのスタートとなった。

この所スタートで大きなミスをしなくなった松村選手は、0~100m / 3.4秒とまずまずのスタートを決め、ポジションキープのまま1コーナーへと進入した。1コーナーではアウト側にオーバーテイクチャンスとなるスペースが開いた為、すかさずそこへ飛び込み、1台をパス、そして次のコーナーまでの混乱をうまく切り抜け、もう2台をパス、一気に順位を8番手まであげて4コーナーへと向かっていった。しかしその4コーナーの進入で一番イン側にいた#8Van der Zande選手がスピン。それを避けるようにその外側にいた#41Theobald選手が左へ急ハンドルを切った為、更にその外側にいた松村選手は行き場を失いコース外へ押し出されてしまった。そしてそのコースオフにより順位をほぼ最後尾まで落としてしまったのである。その後コントロールラインに戻ってくる間に数台をパスし、23番手で1周目を終了した。その後は諦める事無く何とか順位を取り戻すべく果敢に前車を攻め続けて行き、2周終了時点で20番手、4周終了時点で17番手まで順位を上げ、チームメイトの#12Nilsson選手の直ぐ背後にまで迫っていったのである。その後3周に渡り果敢に前を行くNilsson選手を攻め立てていったが、7周目に痛恨のコースアウトを喫してしまった。そのコースアウトで二つ順位を落とし19番手となってしまい、18番手との間隔も大きく開いてしまったのである。しかし1周でも多く、1マイルでも長くコース上に留まり、少しでも経験を積み重ねていきたい松村選手は、必死に走行を続け、14周終了時点では17番手に順位を取り戻していたのである。しかしその後なかなかペースを上げる事が出来ず、逆に#48Samek選手にかわされてしまい、結局18番手でチェッカーを受ける事となった。残念ながら最終ラップにトップを行く#3Foster選手に抜かれ、1ラップ遅れでのゴールとなってしまった。

初めてのニュルブルクリンクでのドライコンディションによる走行がウェットコンディションの後で、しかもいきなりの決勝レースであった事から、なかなかドライのライン取りやブレーキングをマスターするのに戸惑ってしまい、厳しいレース展開となってしまった松村選手であったが、レース終了後のデーター解析により、ドライコンディションでの走りのポイントや走行ライン等多くの事がわかり、何が悪かったのか、何が足りなかったのか一つ一つの問題を分析し、明日に繋げるべく、エンジニアと入念な打ち合わせを続けていた。

結局優勝したのは、#3Foster選手で今季3勝目となり、再びシリーズランキングトップへと振り返いた。

明日は、第8戦の公式予選が9:00より30分間で、決勝が16:05から25分間で行われる予定である。

< 決勝後のドライバーコメント >

まずまずのスタートで8番手まで順位を上げたのに、4コーナーのコースオフは痛かったです。その後はなかなかペースが上がらず、正直原因が何だかレース終了直後はさっぱりわからなかったのですが、エンジニアとデーターを一つ一つ分析した結果、色々な原因がわかり、明日の予選決勝に向けて、沢山の収穫がある決勝レースとなりました。でも何時までも収穫があった、勉強になっただけではダメですし、結果に結び付けなければ結局わかってないという事になってしまいます。F3での走行経験も1000kmを超えましたし、明日の第8戦では、今までの経験を結果に結び付けるべく、一生懸命に頑張ります。応援宜しくお願いします。

第7戦 決勝

Pos	No.	Driver	Nat.	Machine	Gap	BestTime
1	3	Joey Foster	GBR	Lola B06-30 Opel-Spiess	25:14.663	1:22.867
2	27	Riccardo Azzoli	ITA	SLC R1-006 Opel-Spiess	05.474	1:23.116
3	46	Harald Schlegelmilch	LAT	Dallara F304 Opel-Spiess	05.970	1:23.223
4	5	Ferdinand Kool	NED	Lola B06-30 Opel-Spiess	07.474	1:23.108
5	6	Ho-Pin Tung	CHN	Lola B06-30 Opel-Spiess	09.365	1:22.524
6	9	Cyndie Allemann	SUI	Dallara F306 Mercedes-HWA	32.179	1:24.371
7	41	Johannes Theobald	GER	Dallara F304 Mercedes-HWA	43.184	1:25.141
8	18	Norman Knop	GER	Dallara F306 Opel-Spiess	44.794	1:25.181
9	29	Natacha Gachnang	SUI	Dallara F306 Opel-Spiess	45.542	1:22.916
10	54	Rolf Biland	SUI	Dallara F304 Tom s-Toyota	51.310	1:24.670
18	56	Hiroyuki Matsumura	JPN	Dallara F304 Opel-Spiess	1 lap	1:25.657

決勝結果表 : <http://www.formel3.com/ergebnisse/2006-05-28-r1.pdf>

